

## 平成30年度 市民公開講座

～気仙沼支援 医療・福祉関係5団体～

保健・医療・福祉に携わる職員をはじめ、一般市民を対象とした市民公開講座を開催し、健康維持方法を学ぶとともに、認知症予防や介護予防について学びます。

テーマ

# 「若いと上手につきあう」

講師

たかはし りゅうたろう

高橋 龍太郎 氏

医療法人社団充会 多摩平の森病院院長  
前東京都健康長寿医療センター研究所副所長



日時：平成31年2月1日（金）午後6時30分から

場所：気仙沼市役所ワンテン庁舎 2階大ホール

対象：一般市民

定員：100名

参加費：無料

申込み：1月30日（水）までに、電話またはFAXでお申込みください。

申込先：気仙沼市健康増進課 電話 21-1212 FAX 21-1016

主催：気仙沼市（気仙沼市保健福祉部健康増進課）

共催・協力：気仙沼支援 医療・福祉関係5団体 東京都健康長寿医療センター研究所

後援：一般社団法人気仙沼市医師会 一般社団法人気仙沼歯科医師会 気仙沼市社会福祉協議会  
気仙沼地区地域医療委員会 気仙沼・南三陸介護サービス法人連絡協議会  
気仙沼医療・介護連携センター

## ✿ 講師プロフィール ✿

### 【講師】

高橋 龍太郎（たかはし りゅうたろう）氏

### 【所属】

医療法人社団 充会 多摩平の森の病院院長 前東京都健康長寿医療センター研究所（東京都老人総合研究所）副所長/5団体代表

### 【経歴】

京都大学医学部を卒業後、東京都老人医療センター（現・東京都健康長寿医療センター）に勤務。その後カナダで研究員として過ごしたのち、日本に戻り、東京都老人医療センター、岩手県沢内村や宮城県鶯沢町などで勤務。東京都老人総合研究所（現東京都健康長寿医療センター研究所）看護学研究室長、研究部長を経て、平成21年4月、東京都健康長寿医療センター研究所副所長に就任。平成23年3月11日の東日本大震災を契機に、東京都健康長寿医療センター研究所副所として震災支援活動を先導。平成24年1月に「気仙沼支援 医療・福祉5団体」を立ち上げ、現在も、5団体代表として震災支援活動を継続。平成28年4月、第2号「けせんぬま復興アドバイザー」に任命される。

厚生労働科学研究事業「高齢者に対する適切な医療提供」の研究班、健康長寿住宅エビデンス取得委員会委員長を務めるなど高齢者の健康生活、自立支援に関する臨床と研究に30年あまり従事。著書に『図解・症状からみる老いと病気とからだ』、『高齢者の生活機能評価ガイド』、『考える福祉』、『新老年学』などがある。

平成28年9月に東京都健康長寿医療センター研究所を退職し、同年10月から医療法人社団 充会で勤務。現在、医療法人社団 充会「多摩平の森の病院」院長。

\*\*\*\*\*

**参加申し込み**（FAX21-1016） 平成31年1月30日(水)までをお願いします。

### 研修テーマ

平成30年度 市民公開講座 「老いと上手につきあう」

日時：平成31年2月1日(金) 午後6時30分～

場所：気仙沼市地域交流センター大ホール(市役所ワン・テン庁舎)

	所属	氏名
1		
2		
3		

申込み・お問い合わせ

気仙沼市保健福祉部 健康増進課 健康予防係

電話：0226-21-1212 FAX：0226-21-1016